

奈良女子大学 21世紀COEプログラム
《古代日本形成の特質解明の研究教育拠点》

COE連続市民講座「古代都市とその周辺」
2008年度 第6回

「古代都市の保存と整備」

講師：増井 正哉 先生
(奈良女子大学 教授)

【日時】2008年11月27日(木) 18:00~19:30

【会場】放送大学奈良学習センター 3階講義室(308号室)

入場無料、参加自由(事前申込不要)

講師からのメッセージ 奈良は古代都市・平城京の上に発展してきた都市であり、奈良を「古都」と呼ぶのは、「平城京をルーツとする」という意味です。しかし、実際の平城京の遺跡は地下に埋蔵されており、現在私たちが目にする奈良の景観は、鎌倉時代以降の建物などから成り立つ「重層的な」景観です。奈良のまちが発展していく中で、我々は「古代」というものをどのように継承していったらいいのでしょうか。皆さんと一緒に考えてみたいと思います。



主催：奈良女子大学 21世紀COEプログラム
《古代日本形成の特質解明の研究教育拠点》

共催：放送大学奈良学習センター(会場提供)

連絡先：奈良女子大学 COE 研究室

Tel 0742-20-3779

E-mail coe-kodai@cc.nara-wu.ac.jp

第7回講座：12月18日(木) 18:00~19:30

「古代都城の成立」(館野和己先生)